**第167回ぺん川柳　お題「掘る」　　　　　　　　　　　世話人：平尾富男（酔深）**

**日時＝平成３０年３月２３日(金)**

**（\*印は今月の互選句、\*は最優秀句）**

今月は時宜を得た

**\*１.「落とし穴掘ったあいつが落ちている」明迷**（八木）**→　得点＝３**

文字通りに自分で地面に掘った穴に自らが落ちてしまったと捉えてもいいのですが、時事川柳がお得意の作者は今月も好調です。さて「あいつ」とは誰でしょう？

**２．「掘り当てた焼夷弾だと孫に見せ」井波**（稲宮）**→　得点＝２**

　昭和は遠くなりにけりと作者は実感しながら、孫に第二次世界大戦を生き延びた世代の感慨を解る筈のない孫に説明しているんです。

**３．「墓穴掘る排除するとの公約で」不言**（岩崎）**→　得点＝０**

　昨年9月の記者会見で、民進党からの合流組の一部を「排除」すると笑顔で言った小池百合子東京都都知事が、この言葉で自らと希望の党のイメージを一気に壊してしまったことを詠んだ時事川柳。

**４．「堀あてし美女桜いま姥桜」晃二**（安藤）**→　得点＝２**

ご自身の奥方のことを詠みました。歳を取れば誰だって青春の血が滾っていた馴れ初めの頃とは姿かたちが変わってしまいます。ご自分も鏡に向かってとっくりとご自身の顔と姿を見詰めてみてください。

**\*５．「書き換えを否定しすぎて墓穴掘り」零門**（松谷）**→　得点＝３**

　公文書書き換えが昨近の政治問題になっていますね。時機を得た時事川柳ですから、誰のことを詠んだか推察に難くはありません。

**６．「掘り出した老母の過去にそっと蓋」火酒**（三春）**→　得点＝２**

　老母を夫に変えてはどうかとの意見が出ましたが、それではあまりにも生々しいので、自分と瓜二つの母のことを懐かしくい思い出している句として鑑賞しましょう。

**７．「地震国どこを掘ってもお湯が出る」だし**（大野）**→　得点＝０**

　そうなんです。日本列島は「火の島」なんです。お陰で昔から温泉に親しむ文化が育まれました。多少揺れたって我慢しましょう。

**\*８．「掘る棒が垂れて使えず世も末か」我々好**（浜田）**→　得点＝４**

「末」なのは世の中ではなくて、ご本人なんですね。「悔しかったら立たせてみろ！」と仲間の川柳士の一人が声を上げました。惜しくも最優秀を逃し次点となりました。

**９．「なんでだろ根も葉も掘れぬ土地がある」明迷**（八木）**→　得点＝１**

テレビから漫談家が「なんでだろう～、なんでだろ～」と話の枕に使っていた言葉を使って、お得意の時事川柳をひとひねりしました。

**１０．「掘らずともビットコインで金が出る」井波**（稲宮）**→　得点＝１**

なんとなく分かる句ですが……

**１１．「シェールガスブームで掘ったら暴落し」不言**（岩崎）　**→　得点＝０**

もうブームは去ってしまいましたが、ブームに踊らされた人たちは泣かされましたね。元久は「シェールガスブームを掘ったら大暴落」でした。

**１２．「救世主ここ掘れわんわんシェール出る」晃二**（安藤）**→　得点＝０**

偶然ですが、「シェールガス」が続きました。果たして救世主になったのでしょ

うか？

**１３．「道を掘り埋めてすますな愛犬家」零門**（松谷）**→　得点＝３**

電信柱に貼る標語のような句……　路上の犬の「落とし物」の処分について愛家ではない作者は苦言を呈しています。

**１４．「官邸が吠えて掘ったらゴミばかり」酔深**（平尾）　**→　得点＝２**

吠えた（非難した）のは、「官邸」ではなく、むしろ「マスコミ」だったのではないでしょうかね！

**１５．「ケインズは掘って埋めよとご宣託」だし**（大野）**→　得点＝２**

近代経済学の大家、ケインズの「有効需要理論」を持ち出すような川柳ではありませんが、ちょっと博識をひけらかしたかったのでしょうか！

**１６．「デブリ掘るモグラロボットヴェルコンメン」安兵衛**（山縣）**→　得点＝０**

　字数を合わせるために敢えてウェルカムをドイツ語に変えてみました。モグラロボットのドイツ語訳は？

**１７．「ポチが掘りタマが砂かけウチの飯」火酒**（三春）**→　得点＝０**

愛犬愛猫家の作者の家では「砂かけ」ご飯が出てきます。我が家の犬は見向きもしません！

**\*１８．「ゴミ少々掘っくり返してタダ査定」安兵衛**（山縣）**→　得点＝３**

同じ作者による第十六句に通じる時事川柳句です。

**１９．「掘ることを認めていたのに＃METOOと」醉雅**（西川）**→　得点＝０**

「＃ＭｅＴｏｏ」とは、米国や欧州で広がる**セクハラ告発キャンペーン**で、特に著名人が告発された場合にはその社会的地位を追われてしまいます。アメリカなどでは「私もそうだ」と言う被害者が次から次に出てくる社会現象となっている。

**\*２０．「深い溝掘って別れて同じ墓」酔深**（平尾）**→　得点＝５**

夫婦関係というものは、一度こじれるとその撚りを戻すのは至難の業ですが、最後は同じ墓に入ることになる！　これは作者の希望的観測でしょうか？！

**２１．「掘ってでるゴミはさておき化かし合い」醉雅**（西川）**→　得点＝２**

　籠池問題を皮肉った時事川柳です。

**２２．「掘り起こし叩けばホコリの出る文書」我々好**（浜田）**→　得点＝０**

安倍政権を象徴する文書隠ぺい・改ざん問題は、深い闇の中に葬り去られてはならないと作者は警鐘を鳴らしています。

出席：**西川**（酔雅）、**三春**（火酒）、**平尾**（酔深）、**稲宮**（井波）、**安藤**（晃二）、**浜田**（我々好）、**山縣**（安兵衛）、　　←**７**人

欠席投句：**岩崎**（不言）、**富田**（鬼瓦）、**大野**（だし）、**細谷**（損得）、**松谷**（零門）、**八木**（明迷）　　←**６**人

**次回は４月２７日（金）、お題「芋」での勉強会です。**